

令和元年度に寄せられたご意見内容

	内容	対応
1	進級当初、担任は新入園児の保護者に時間を取り、進級した保護者には話してくれないので子どもの様子がわからない。	保護者の話を傾聴し謝罪する。 担任に対し、お迎え時の保護者に対し様子を伝えるよう指導した。
2	産休・育休中は、なぜ通常保育時間内にお迎えにいかなければならないのか。	産休中の保護者の方全員に通常保育時間の事を伝えていることなど、保護者と十分に話しあい理解していただく。
3	兄弟のうち一人だけ欠席することがいけないと言われた	保護者は理由があり兄弟のうちの一を休ませようとしていた。保護者の話を傾聴し謝罪する。
4	地域の方から電話にて、保護者の駐車マナーがなっていないと連絡が入る。	電話の話を傾聴し謝罪する。 保護者に対し安全面を記載した「駐車場の利用について」のお知らせを配布する。
5	なぜ、郊外保育が中止になったのか。	他県で大きな交通事故があり安全性を見直し中止したことを話し納得して頂く。
6	園児の足の爪の怪我について。本児が「家でなった」と言うので様子を見ることにする。お迎え時にその件を伝えるが家では怪我をしていないとの事。なぜ、気付いた時点で病院受診してくれなかったのか。	丁重に謝罪する。 今後、気付いた時点で保護者に連絡を取り病院を受診するか否か等判断していくことを職員間で話あった。

◎いずれのご意見も、第三者委員へ報告するには至らなかった。